

問題概要(1/2)

アニペロサマーライブに出演するアーティスト を決める問題

- 全てのアーティストが持つ情報
 - アーティスト名(文字列) ← 解く上ではいらない
 - 雇用金(自然数)
 - お客をどれほど満足させられるか(自然数)

問題概要(2/2)

- シークレットアーティスト枠
 - 候補であるN人から、1人or2人を選ぶ
- スタンダードアーティスト枠
 - -候補であるM人から、X人以上を選ぶ

- 主催者は、資金をLIMITまで使用できる
- ・このとき、お客の満足度の最大値を求めよ

想定解法

- 動的計画法
 - シークレット: O(100 * 100)
 - スタンダード: O(100 * 100 * 1000)
 - ただし、メモリ量に配慮する必要がある

シークレットアーティスト枠

スタンダードアーティスト枠と同時に計算する と計算量が爆発します

- 動的計画法で次のような配列を作成
 - $-\sec[i(1001)] = 残り資金がiのとき、シークレットアーティスト枠だけで出せる最大満足度$
 - O(100^2)=2人として, 誰を選ぶかの二重ループ

スタンダードアーティスト枠(1/2)

- ・ 僕なら、次のようにDPをしたいところですね
 - -dp[i(101)][j(101)][k(1001)]
 - =i人目までの内で, j人を選択し, 資金kを使用したときの最大満足度
 - -0(100*100*1000)

• もちろん, これが想定解法!

ではなく...

スタンダードアーティスト枠(2/2)

• int dp[101][1001][1001] だとMLEします

• 4B*100*100*1000 = 40MB となり、32MB以内に収まらない

• そのため、メモリ確保の工夫が必要です

工夫その1

- intではなくshortに変える
- しかし、環境にもよるため、確実ではないです

- 4B * 100 * 100 * 1000 = 40MB
 - +
- 2B * 100 * 100 * 1000 = 20 MB

工夫その2

- int dp[101][1001]を100回使いまわす
 - 方針はint dp[101][101][1001]と変わらない
 - -O(100 * 100 * 1000)

工夫その3

- サイズが1000*100のDPにがんばって変える
 - dp[i (1001)][j (101)] =

 M人中j人を選んでいて

 資金を i 使ったときの最大満足度

- 計算量的には、誰を選出するかのループkがさらに入るため、O(1000 * 100 * 100)
- メモリ的には、1000 * 100 * 4B = 400 KB

併合処理

あとは、最後にシークレット枠のDPとスタン ダード枠のDPを併合して、計算するだけ

結果

- First Accept
 - xhl_kogitsuneさん
 - -27min 4sec

Accept Rate: 28 / 81

問題作成秘話(1/3)

2D「アニサマ最高だったから、 これを題材にして作問したかった. ただそれだけ」

• Sample Inputの最後は、今年のアニサマの 出演者の一部を利用して作成しました

問題作成秘話(2/3)

ささきいさお 水木一郎 T.M.Revolution

JAM Project 水樹奈々 fripSide マギー審司 マギー利博 エスパー伊東



問題作成秘話(3/3)

- ジャッジの解法のコードがMLEしました (dp[101][101][1001]をしていたから)
- 合宿の日に、shiomoriが提出したMLEの コードで初めて気付きました。ごめんなさい!
- 関係者
 - Writer: @Respect2D
 - Tester: @slip0110

